

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

皆様がそろって新しい年を迎えられましたことを、心よりうれしく思います。

昨年も皆様の笑顔や温かなお言葉に私たち職員はたくさん元気をいただきました。本年も一層のサービス向上を目指し、職員一同精進して参りますのでよろしくお願いいたします。

昨年を振り返れば、被爆80年の節目を迎え、平和の尊さを改めて実感しました。ニュースとしては、大阪・関西万博が開催され多くの入場者でにぎわいました。年末の漢字一文字にもなった「熊」の被害が各地で相次ぎ豊平の中原地区では箱罌に子熊が捕獲されています。第104代首相に女性初高市早苗首相が誕生しました。又、広島県では初の女性知事横田みか知事も誕生しています。次は「令和の米騒動」米価格の高騰・コメ不足を受け備蓄米を放出されました。訃報では、ミスタージャイアンツ長嶋茂雄さんが89歳で亡くなりました。「わが巨人軍は永久に不滅です。」は、有名な引退フレーズになっています。野球と言えば大リーグでロサンゼルス・ドジャース二刀流大谷翔平選手や山本由伸投手、佐々木朗希投手が大活躍しワールドシリーズ2連覇に輝きました。

ゆりかご荘では、4月開設40周年を皆様方のおかげをもちまして迎えることが出来ました。記念行事も盛大に開催し次につなぐ良い節目になったと感じています。次の50周年、60周年と繋げて行きたいと思います。やすらぎは、年末からインフルエンザのクラスター発生で大変ご迷惑ご心配をおかけしています。まだまだ見えぬ敵、感染症と戦いながら感染予防に万全を期したいと思います。

さて、2026年、午年は、どのような年になるのでしょうか。

午年は、「前へ進む年」「勢いのある年」と言われております。馬が仲間と息を合わせて走るように、入居者利用者の皆様、職員の皆様、地域の皆様と力を合わせ息を合わせ、明るく活気ある何事もうまく行く一年にして参ります。焦らず、転ばず、しかし止まらず、馬のように前を向いて駆けていけるよう頑張りたいと思います。

結びに、皆様にとりまして穏やかで実りのある素敵な一年となりますことを心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。今年もよろしくお願いいたします。

令和8年1月元旦

特別養護老人ホームゆりかご荘・やすらぎ
統括施設長 池田 円